

『みんなで話そうー看護の出前授業』

看護職による出前事業のご案内



6月から県内の小・中・高校で実施！

「みんなで話そうー看護の出前授業」は、日本看護協会と山梨県看護協会が、「看護の日」事業の一環として行っており、保健師、助産師、看護師らが中学校・高等学校で看護の仕事の魅力ややりがい、命の大切さ等を伝えています。山梨県看護協会は2004年度から事業に参加し、2022年度は9校の小・中・高校からの出前授業の申込があり実施しました。

山梨県看護協会に登録している保健師、助産師、看護師が出向いて、生徒にいのちの大切さや看護の役割、看護職になる進路等について、話しあったり看護体験する機会を提供します。

授業内容（例）

- 1.いのちの大切さ、こころとからだの話
 - 2.看護職の仕事（仕事の内容・魅力、患者とのエピソードなど）
 - 3.看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など）
 - 4.簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く、血圧や脈を測るなど）
- その他、ご要望に沿えるよう調整も致します。



◆申し込みから終了まで

申込

山梨県看護協会へ
申込書を FAX
055-222-5988

または
ホームページから申込
<https://www.yna.or.jp/>



日程・講師決定

- 山梨県看護協会地区支部において講師決定
- 地区支部長から学校担当者に連絡日程調整
- 必要資料、物品等の準備調整

実施

- 地区支部が責任を持って実施

報告

- 学校から地区支部長に報告書提出

報告 2

- 地区支部長から講師と学校からの報告書を添えて山梨県看護協会に提出。学校から地区支部長に報告書提出。

♣ お問い合わせ先

公益社団法人 山梨県看護協会

電話 055-226-4288

E-mail senm@yna.or.jp